

Vol.2 No.1  
2008. May

# Applied Gerontology

## 「応用老年学」

巻頭言：若杉史夫  
巻頭論文：柴田 博  
産官学民の交差点  
原著論文  
その他



日本応用老年学会

Society for Applied Gerontology - Japan

ISSN 1882-6245

# 目次

巻頭言	産・官・学・民の協働の実例	若杉 史夫…………… 1
巻頭論文	産官学民のための応用老年学 —失敗事例の教訓を踏まえて—	柴田 博…………… 2
総会記事	第2回日本応用老年学会年次総会開催	楳林 郁夫 浅井 純一…………… 8
特別寄稿	<sup>アクティビティ</sup> 高齢者の「活動力」を考える —長寿社会の新・有閑階級—	和田 努…………… 9
	福祉住環境整備において重要な実践の積み重ね	金沢 善智……………15
	自己実現を目指す栄養改善事業 —エンパワメント法による行動変容理論を用いて—	井部 ゆか……………19
	高齢者社会におけるジェネリック医薬品	陸 寿一……………24

## 産官学民の交差点

コミュニティが担う食事サービス活動の意義	平野 覚治……………26
コンチネンスケアの実践	牧野 美奈子……………28
老後における大きな買物	渡辺 孝……………30
傾聴ボランティアが参加した、 多世代交流の場の共同体作り	岡安 詔子……………32
認知症にやさしい地域づくりを目指す 「白い箱の会」の活動	松尾 千賀子……………34
今後の高齢者施策に求められるもの	高森 美智代……………36
保険者機能の強化と評価	渡辺 修一郎 永翁 幸生……………38

原著論文	虚弱な高齢者を対象とした運動特異的主観的健康度・機能状態尺度の開発	原田 和弘……………40
	中高齢音楽活動者の活動継続意欲と活動満足	竹中 優子……………50
	デイサービス利用者における在宅での活動量低下に関連する要因	妹尾 弘幸……………59
資料論文	中高年アスリートにおけるQOLの検討	板東 浩……………66
	体操教室を中心とした地域高齢者ボランティア活動を継続運営する上での課題の抽出 —介護予防を目指した自主グループ活動の事例から—	李 恩兒……………71

設立趣意書……………77	会則……………78	役員名簿……………81
投稿規定……………82	執筆要項……………83	学会の活動……………85
編集委員会……………86	入会お申込み方法	入会申込書
賛助会員申込書		